令和８年度障害者職業生活相談員資格認定講習（**オンデマンド講習**）の概要

１．目的

民間企業で障害者職業生活相談員として選任が予定されている方などに、その技術的事項を習得していただくことを目的とした資格取得のための講習です。

２．スケジュール

開催回	オンデマンド講習期間	申込期間
第１回	~~令和８年７月８日（水）～令和８年７月24日（金）~~	~~令和８年５月１日（金）～令和８年５月14日（木）~~
第２回	~~令和８年10月８日（木）～令和８年10月23日（金）~~	~~令和８年８月３日（月）～令和８年８月14日（金）~~
第３回	令和９年１月12日（火）～令和９年１月25日(月)	令和８年11月２日（月）～令和８年11月13日（金）

※申込期間内であっても、受付可能な上限数に達した場合には、受付を終了させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

３．講習内容　　１１講義（１講義30分～65分)、合計１０時間　（詳細は裏面参照）

４．受講までの流れ

	手続き	内　　容
1	受講申し込み	申し込み期間中に、WEBから以下の手順でお申し込みください。 ▼利用者登録 ① 利用者登録（登録がお済みの場合は不要です） https://e-tumo.jeed.go.jp/jeed-service-u/offer/offerList_initDisplay ② 受講申し込み 申請フォームは、上記２の「受講を希望する回の「申込期間の日付」」をクリックすることでアクセスできます。 ※初日の申込開始時刻は９時３０分、最終日の申込終了時刻は１７時００分です。 ※事業所の担当者が申込を行ってください。個人での申し込みはできません。 ※受付可能な上限数に達した場合は当初の予定より早く締切りさせていただきます。
2	受講可否通知	申し込み締め切り１か月後に、【jeed-service@apply.e-tumo.jp】から受講の可否を申込時にご登録いただいたアドレスあてにメールで通知します。
3	開講案内通知	講習期間の初日に、【flm-jeedk_nintei-noreply@cs.jp.fujitsu.com】から開講案内のメールを送付します。メール文中のURLをクリックして受講してください。
4	受　講	e ラーニングシステム上で受講し、受講期間内に修了証書をダウンロードしてください。

※詳細については、当機構ホームページをご確認の上、お申込みください。
https://www.jeed.go.jp/disability/employer/employer04/koshu.html

５．受講料　　無料

６．修了要件等　　修了要件は以下３点となります。

① 全科目の動画視聴が完了している（学習進捗率が100%）
② 確認テストが100点
③ アンケートが提出済み

修了要件を満たした方は、受講期間中に、システム上から修了証書をダウンロードしてください。
※受講期間後はシステムにアクセスができなくなりますので、必ず期限内にダウンロードしてください。
※受講期間中に修了要件を満たさなかった場合は、次開催以降の受講申込から行っていただくこととなり、受講可否も都度決定されます。また、初めからオンデマンド講習を受講することになりますので、ご注意ください。

5．その他
WEB 環境が用意出来ないためオンデマンド受講できない場合は都道府県支部にご相談ください。

【参考】令和８年度障害者職業生活相談員資格認定講習カリキュラム

	講習時間（分）	科目名	主な内容
講義１	45	障害者雇用の理念と障害者雇用対策の動向	【障害者雇用の理念】 障害者雇用の理念。障害者雇用の正しい理解。 【障害者の雇用の促進等に関する法律の趣旨と制度の解説】 法律の趣旨、内容（障害者の範囲、雇用義務等）。 障害者職業生活相談員制度（選任手続きを含む）。
			【障害者の雇用の現状】 職業安定行政の現況と方向。労働市場の推移と現状。 障害者の雇用促進対策。
			【障害者に対する関係行政】 関係行政機関の体系とその概要。行政から受けられるサービス。 障害者福祉施策（厚生労働行政）と障害者雇用施策との連携。 【障害者の雇用支援に関する施設】 施設の概要とその利用方法。 【障害者雇用に係る各種助成金】 障害者の雇用促進のための各種助成金。
講義２	30	障害者雇用納付金制度に基づく助成金について	【障害者雇用に係る各種助成金】 障害者の雇用促進のための各種助成金。
講義３	60	障害者職業生活相談員の役割	【障害者職業生活相談員の役割と活動内容】 障害者職業生活相談員の役割と活動内容
講義４	60	職場における人間関係とコミュニケーション	【人間関係、生活指導】 職場における人間関係とコミュニケーション。生活指導。
講義５	65	障害別にみた特徴と雇用上の配慮Ⅰ（身体障害、高次脳機能障害、難病）	【肢体不自由者、視覚障害者、聴覚障害者、内部障害者、高次脳機能障害者、難病者】 障害別にみた雇用上の配慮及び雇用事例。
講義６	65	障害別にみた特徴と雇用上の配慮Ⅱ（知的障害、発達障害）	【知的障害者、発達障害者】 障害別にみた雇用上の配慮及び雇用事例。
講義７	65	障害別にみた特徴と雇用上の配慮Ⅲ（精神障害）	【精神障害者】 障害別にみた雇用上の配慮及び雇用事例。
講義８	60	採用・配置・労務管理・健康管理	【労働条件】 労務管理と日常生活。賃金。 【健康管理と福利厚生】 健康管理と医療管理。
講義９	30	障害種別に見る【就労支援機器を活用して職場環境を整備する】	【障害者の作業環境】 就労支援機器の活用
講義１０	60	障害者雇用に向けて ～採用の検討から配置まで～	【採用基準と適性を踏まえた配置】 採用に当たっての配慮。受入体制。適切な評価。
			【障害者の職業能力】 障害と職業生活上の課題。職務と職務分析。
講義１１	60	職場適応の向上、定着支援	【カウンセリングの概要】 カウンセリングとは。職場適応への活用。
			【職場適応と定着】 職場適応指導。定着支援事例。
		確認テスト、受講アンケート	
合計	600	分	

【081023 版】